

\ だろんこ会グループ×助産師 櫻井裕子氏 性教育講座 /

お申し込み

申込期限
2026年9月3日(木)
18:00まで

乳幼児期から10代へと 積み重ねていく「包括的性教育」とは？

だろんこ会グループが保育園での性教育を始めたのは2003年。プログラムづくりにあたり、スタッフへの性教育をお願いしたのが助産師の櫻井裕子さんでした。子どもの性被害がますます深刻になっている今、再びタグを組み、乳幼児期から10代へと積み重ねていくべき「包括的性教育」についてお話しします。

2026年9月6日 日

10:00-12:30

対象

- ・保護者の方
- ・保育者をはじめとする子どもの支援に関わる方など「包括的性教育」に興味・関心のある方ならどなたでもご参加いただけます。

参加費

500 円(税込)※3週間の期間限定
アーカイブ配信付き

定員

オンライン：**100**名 会場：**30**名

会場：だろんこ会グループ本社 (東京都渋谷区渋谷1-2-5 MFPR 渋谷ビル 13階)

第一部

日々の保育・子育てでできる 乳幼児期からの「包括的性教育」

毎年、全施設の5歳児に「からだと命の大切さを学ぶ性教育」を行ってきただろんこ会。しかし「性教育は5歳になってから」ではなく、0歳から育んでおくべきことがあります。5歳児の性教育プログラムの紹介を交え、日々の保育や子育ての中で積み重ねておきたいことをお話しします。

【講師】
社会福祉法人だろんこ会
東大和だろんこ保育園
施設長 宮澤 叙栄



幼稚園、中学校普通学級支援員や小学校特別支援学級支援員として勤務した後、2012年にだろんこ会グループに入社。現在は東大和だろんこ保育園（東京都東大和市）の施設長を務める。社内スタッフや保護者向け、自治体の保育士向け研修などの性教育講座の講師として多数登壇。

第二部

10代のための「包括的性教育」 子どもの性と尊厳を守るため、私たちができること

小中高大学生への「包括的性教育」を行っている櫻井さんの視点から性教育がなぜ大事なのか、小学生以降の性教育のポイント、幼児期から学んでおくとうよいと思われることなどをお話しいたできます。

【講師】
助産師
櫻井裕子 さん



大学病院産科や産婦人科医院などでキャリアを積み、現在は、地域母子保健活動として、産前産後ケア訪問、養育支援訪問、出産準備クラス講師、看護専門学校や助産専攻科で非常勤講師を務める傍ら、小中高大学生や保護者に包括的性教育やプレコンセプションケアについての講演を実施。著書に『10代のための性の世界の歩き方』、共著に『性的同意は世界を救う』『10代のための「性と加害」を学ぶ本』（いずれも時事通信出版局）がある。

第三部 質疑応答 セッション

